

(地独)北海道立総合研究機構 森林研究本部林産試験場

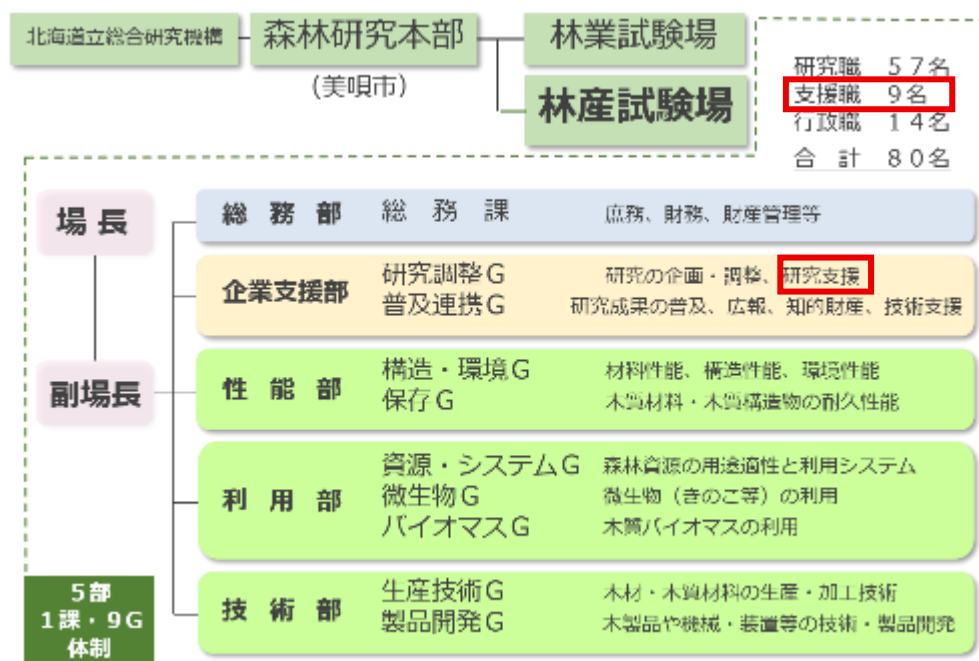
募集職員の業務紹介

1. 職場の概要

－我が国の代表的な木材総合研究所－



林産試験場は、北海道第2の都市「旭川市」に位置
昭和25年に道立の試験研究機関として開設、平成22年に道総研として発足



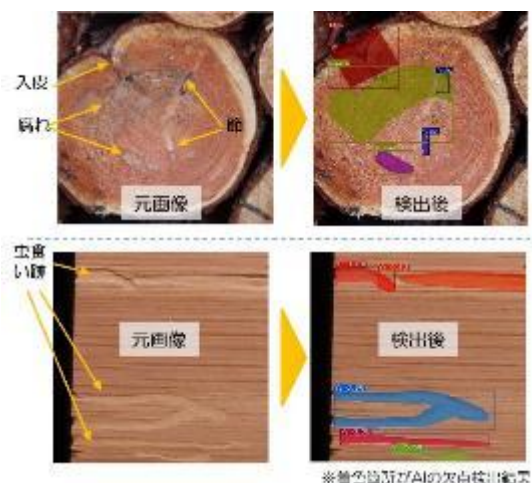
研究支援職は、研究員の業務を補完・補助する**専門スタッフ**

今回の求人は定年退職にともなうもので、現在は9名が在籍

年齢構成は30代、40代、50代が各3名

(内訳：木材加工8名、金属加工1名)

※木の板を繊維方向が直交するように重ねて接着した、
強度が高くて軽い木質パネル



工場規模の生産試験・大型試験機による実大サイズの試験が可能



2

2. 勤務条件・待遇

勤務時間等

勤務時間 原則※8:45～17:30(休憩時間 12:00～13:00)

※通常の始業・終業時刻を一定時間繰り上げ・繰り下げできる勤務制度あり
(ただし、業務に支障がない範囲)

休日:完全週休 2 日制(土曜日・日曜日)、祝日、年末年始(12/29～1/3)

時間外勤務(いわゆる残業)は、ほぼありません(平均 4 時間/年)。

主な休暇制度等

年休	年20日 ※翌年に20日を限度として繰越可能 ※採用年は採用月に応じて付与(4月1日付け採用の場合は15日)
夏季休暇	6～10月の間に5日以内
結婚休暇	連続する7日以内
その他	病気休暇、忌引休暇、出生サポート休暇など

給与以外の諸手当

扶養手当	扶養親族のある者に支給。子供1人につき月13,000円
住居手当	借家(賃貸のアパート等)に住んでいる者等に支給 月最高28,000円
通勤手当	自動車や公共交通機関等を使用して通勤する者に支給
期末・勤勉手当	1年間に給料等の約4.65月分(いわゆるボーナス)
寒冷地手当	勤務地と世帯の区分に応じて11月～3月に支給

その他

加入保険	地方職員共済組合
退職金	有り
定年	有り(65歳)
社宅・寮	有り
労組	有り

3. 業務内容

【金属加工】

- ① 汎用機械(旋盤、フライス盤等)での鉄鋼材切削加工
- ② 溶接機での鉄鋼材接合

主な使用機械



普通旋盤
メーカー 池貝
型番 AM-20
製造年 2020 年
スペック ベッド上の振り $\phi 480$
両心間の最大距離 900~1100
主軸回転数 35~1600





NC フライス盤
 メーカー 山崎技研
 型番 YZ-500WRⅢ
 製造年 2009 年
 スペック テーブルサイズ W:1600/D:500
 ストローク
 x:1050/Y:550/Z:520
 主軸回転数 55~2000



作業の様子



試験鋼材の加工



ラジアルボール盤での穴あけ



ステンレス板の切断加工



切削加工後のバリ取り



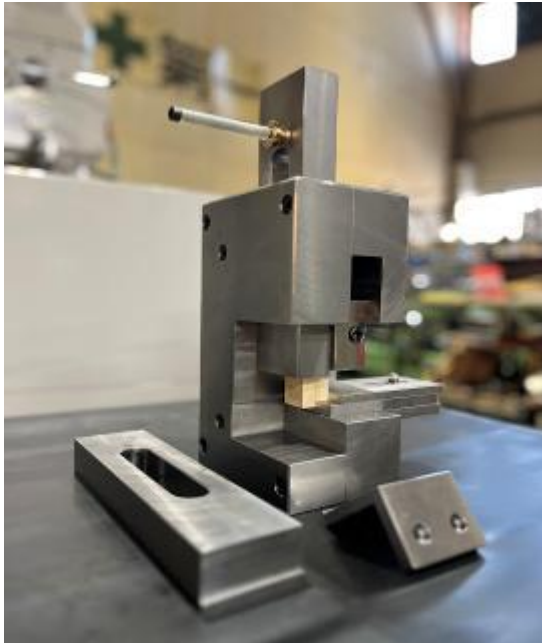
ステンレス板の曲げ加工



鋼材置き場での溶接作業

製品の例

研究員の要望に合わせて治具、試験装置など様々なものを試作・制作



木材試験体のせん断試験装置



マツ苗の植え付け機



原木マーキング用プレート



木粉振分け用の篩



強度試験機に取り付ける固定用治具



温度計付き木材プレス用プレート



シイタケ等級判別機の部品加工



樽用曲げ台



長期荷重試験装置



木片試験体加工用の小型昇降盤

【装置・施設の整備】

金属加工機械、機器等の維持管理や修繕などの作業



木工機械の解体作業



オートクレーブ籠の網張り替え



ハンドリフトの整備作業



荷重試験装置の移設作業



配管蒸気漏れ補修作業①



配管蒸気漏れ補修作業②

【試験・調査補助】

各種試験・調査の補助、サンプリング、データ管理など



試験木材のヤング率測定



乾燥機への搬入のための栈積み作業



原木へのマーキング作業



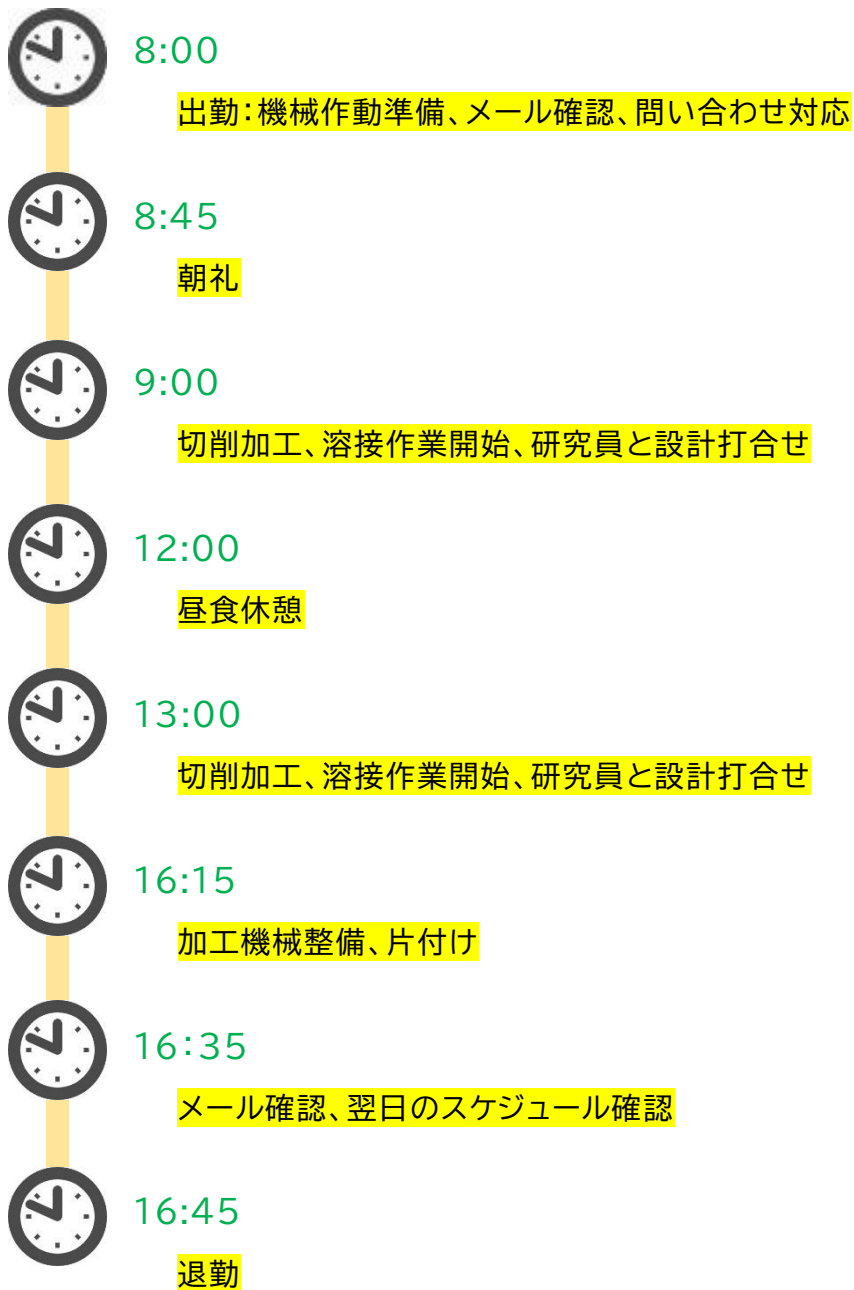
試験体トラスの運搬



子供を対象とした木工体験型イベントでの製作補助



ある1日の流れ



（早出・遅出勤務制度）

通常の始業・終業時刻（8:45～17:30）を一定時間繰り上げ・繰り下げできる制度
上記の勤務は、45 分の早出勤務の例です。